

令和元年度 地域と力を合わせたまちづくりにおけるアンケート 集計結果報告書

○調査期間 令和2年2月3日から2月28日（26日間）

○対象者 令和元年度正区長 97名

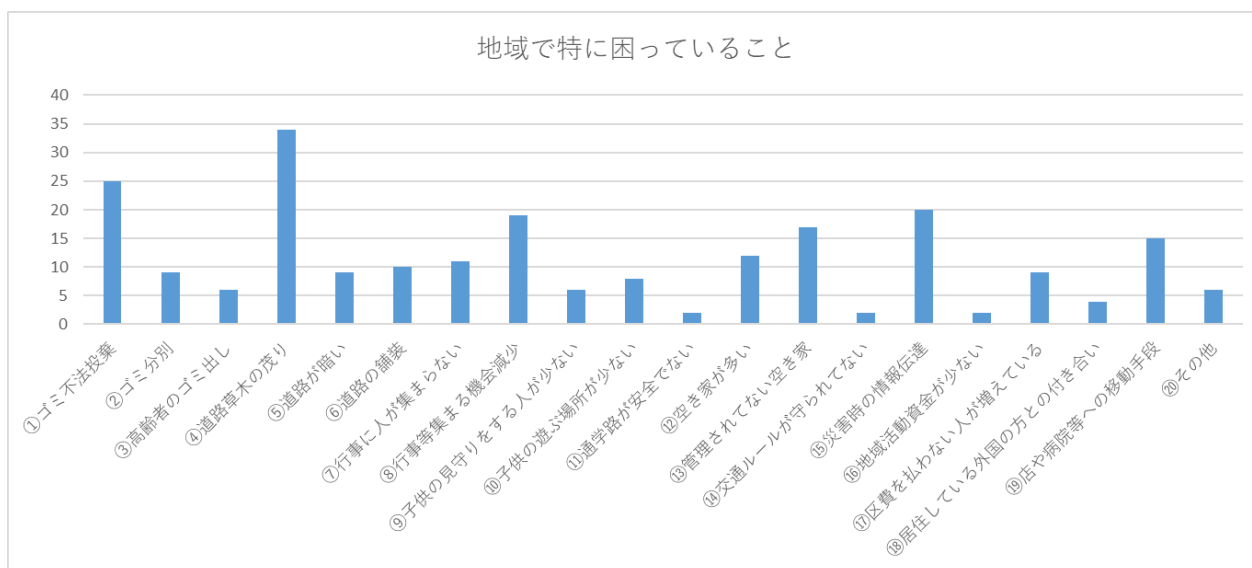
○回収率等 80票（回収率82.47%）

江戸崎地区	32票（82.05%）	新利根地区	19票（86.36%）
桜川地区	11票（73.33%）	東地区	18票（85.71%）

稲敷市市民協働課

令和2年3月

問1 お住まいの地域で特に困っていることはどのようなことでしょうか。3つまで○印をお願いします。



○「道路沿いの草木の茂り」が34票（43%）で最も多く、「ゴミの不法投棄」が25票（31%）、「災害時の情報伝達」が20票（25%）、「行事等の集まる機会が減少した」が19票（24%）と続く。

○「管理されていない空き家がある」や「店や病院等への移動手段」の回答も多かった。

～各地区比較（別紙数値集計参照）～

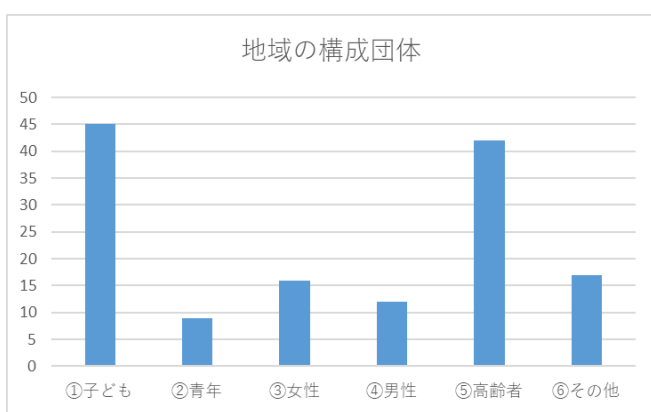
○江戸崎地区は、「ゴミの不法投棄」が最も多く「道路沿いの草木の茂り」が続く。

○新利根地区は、「道路沿いの草木の茂り」が最も多く、「ゴミの不法投棄」「道路がきちんと舗装がされていない」「管理されていない空き家がある」「店や病院等への移動手段」が続く。

○桜川地区は、「道路沿いの草木の茂り」が最も多く、「行事等の集まる機会が減少した」が続く。

○東地区は、「道路沿いの草木の茂り」が最も多く、「災害時の情報伝達」が続く。

問2 お住まいの地域で、(1)～(6)のそれぞれの対象の方で構成されている団体があれば教えてください。
※わかる範囲でお願いします。



○「子ども」が対象として構成されている団体が46票（58%）と最も多く、「高齢者」が42票（53%）と続く。

○「子ども」は子ども会、「高齢者」は老人会の回答が多い。

○「女性」は交通安全や環境美化等の活動をしている団体が多く、「男性」は環境保全等、「青年」は消防団や伝統芸能の団体の回答が多い。

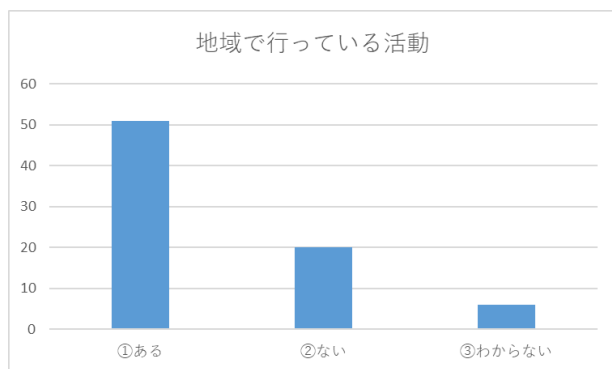
～各地区比較（別紙数値集計参照）～

○江戸崎地区及び新利根地区は、「高齢者」を対象とした団体が最も多く、「子ども」を対象とした団体が続く。

○桜川地区は、「子ども」を対象とした団体が多い。

○東地区は、「子ども」を対象とした団体が最も多く、「高齢者」を対象とした団体が続く。

問3 お住まいの地域で、地域の方々が力を合わせて行っている活動はありますか。
※わかる範囲でお願いします。



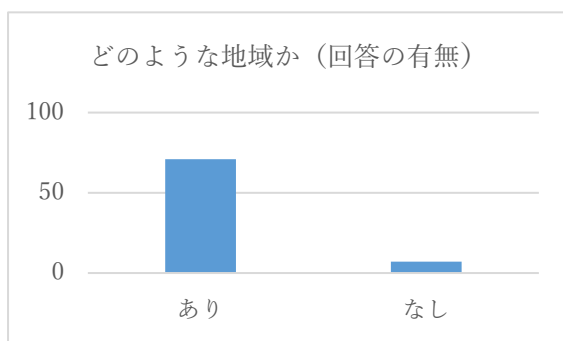
○「ある」が 52 票 (65%) で、「ない」が 20 票 (25%)、「わからない」が 6 票 (8%) と続く。

○「ある」との回答では、清掃活動等の環境美化及び環境保全活動が多い。他に、祭りや地域の行事等の回答もあった。

～各地区比較（別紙数値集計参照）～

○全ての地区で「ある」の回答が「ない」を上回る。

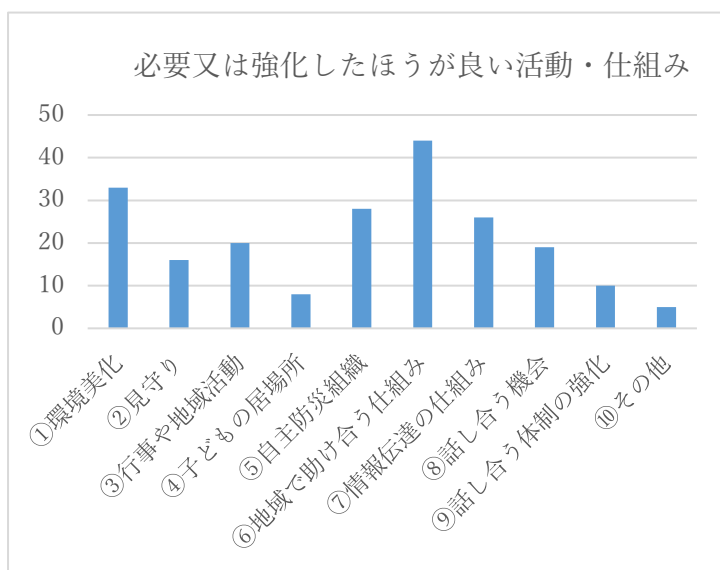
問4 約1年間区長を務められて、お住まいの地域はどのような地域だと思いますか。
（例）高齢の方が元気で活発である、環境美化が進んでいる、地域のつながりがあまりない等



○回答は 72 票 (90%) あった。

○地域内の少子高齢化やつながりの希薄化等の回答も多かったが、一方で、高齢者が活発で地域内につながりがあるとの回答もあった。

問5 お住まいの地域で、必要であるとするもの、また強化した方が良いと考える地域の方々の活動や仕組みはどのようなことと思いますか。3つまで○印をお願いします。



○「地域で助け合う仕組み」が 44 票 (55%) と最も多く、「清掃などの環境美化活動」が 33 票 (41%)、「自主防災組織」が 28 票 (35%)、「情報伝達の仕組み」が 26 票 (33%) と続く。

～各地区比較（別紙数値集計参照）～

○江戸崎地区は、「地域で助け合う仕組み」が最も多く「清掃などの環境美化活動」「行事や地域活動の実施」が続く。

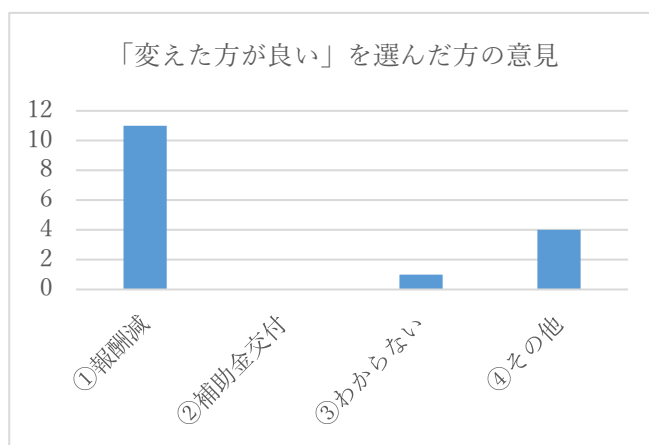
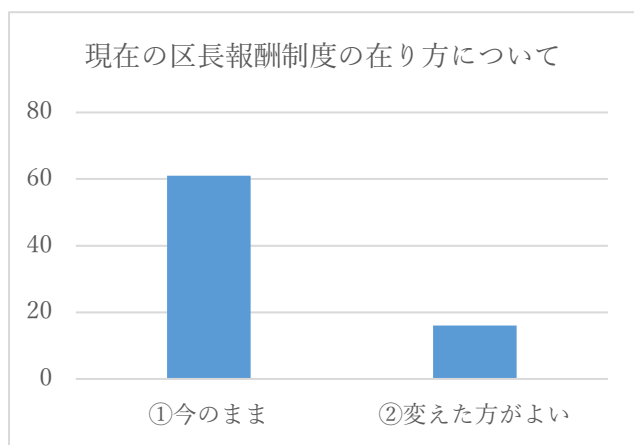
○新利根地区は、「情報伝達の仕組み」が最も多く、「自主防災組織」が続く。

○桜川地区は、「清掃などの環境美化活動」が最も多く、「自主防災組織」「情報伝達の仕組み」が続く。

み」が続く。

○東地区は、「地域で助け合う仕組み」が最も多く、「情報伝達の仕組み」が続く。

問 6 今年度の区長報酬は、正副区長合わせて総額 4,200 万円をお支払いさせていただいております。区長を務められてのお考えとして、地域活性化や円滑な行政区運営を図るための区長報酬制度についてご意見をお聞かせください。あてはまるものに○印をお願いします。



○「今のままで良い」が 62 票（78％）で、「変えた方がよい」の 16 票（20％）を上回っている。

○「変えた方がよい」と回答した方で、「区長報酬額を減らして、その分を行政区へ補助金を交付すべき」が 11 票（14％）、「区長報酬制度をやめて同程度の額を行政区に補助金として交付すべき」は 0 票であった。

○その他の意見として、区長のなり手不足を懸念する回答があった。

～各地区比較（別紙数値集計参照）～

○全地区で「今のままで良い」が「変えた方がよい」を上回った。

■参考資料：数値集計及びその他等の記載回答

地域と力を合わせたまちづくりにおけるアンケート集計（R1）

◎回収率

	江戸崎地区		新利根地区		桜川地区		東地区		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
総数	39	-	22	-	15	-	21	-	97	-
回収数	32	82.1	19	86.4	11	73.3	18	85.7	80	82.5

※「その他」の記載は別紙となります。

問1 お住まいの地域で特に困っていることはどのようなことでしょうか。（3つまで○）

		江戸崎地区		新利根地区		桜川地区		東地区		全体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1	ゴミの不法投棄	13	40.6	5	26.3	4	36.4	3	16.7	25	31.3
2	ゴミの分別	5	15.6	3	15.8	0	0.0	1	5.6	9	11.3
3	高齢者のゴミ出し	2	6.3	1	5.3	1	9.1	2	11.1	6	7.5
4	道路沿いの草木の茂り	10	31.3	10	52.6	6	54.5	8	44.4	34	42.5
5	道路が暗い	4	12.5	2	10.5	2	18.2	1	5.6	9	11.3
6	道路がきちんと舗装されてない	2	6.3	5	26.3	0	0.0	3	16.7	10	12.5
7	行事に人が集まらない	7	21.9	2	10.5	0	0.0	2	11.1	11	13.8
8	行事等の集まる機会が減少した	8	25.0	4	21.1	5	45.5	2	11.1	19	23.8
9	子どもの見守りをする人がいない	1	3.1	2	10.5	2	18.2	1	5.6	6	7.5
10	子どもの遊ぶ場所が少ない	3	9.4	0	0.0	1	9.1	4	22.2	8	10.0
11	通学路が安全でない	1	3.1	0	0.0	1	9.1	0	0.0	2	2.5
12	空き家が多い	5	15.6	4	21.1	1	9.1	2	11.1	12	15.0
13	管理されていない空き家がある	6	18.8	5	26.3	2	18.2	4	22.2	17	21.3
14	交通ルールが守られていない	0	0.0	1	5.3	0	0.0	1	5.6	2	2.5
15	災害時の情報伝達	6	18.8	4	21.1	4	36.4	6	33.3	20	25.0
16	地域で活動する資金が少ない	2	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.5
17	区費を払わない人が増えている	8	25.0	0	0.0	1	9.1	0	0.0	9	11.3
18	居住している外国人の方との付き合い	3	9.4	1	5.3	0	0.0	0	0.0	4	5.0
19	店や病院等への移動手段	2	6.3	5	26.3	3	27.3	5	27.8	15	18.8
20	その他	2	6.3	2	10.5	1	9.1	1	5.6	6	7.5

問2 お住まいの地域で(1)～(6)のそれぞれの対象の方で構成されている団体があれば教えてください。

		江戸崎地区		新利根地区		桜川地区		東地区		全体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1	(1) 子ども	17	53.1	7	36.8	9	81.8	13	72.2	46	57.5
2	(2) 青年	3	9.4	3	15.8	1	9.1	2	11.1	9	11.3
3	(3) 女性	6	18.8	4	21.1	2	18.2	4	22.2	16	20.0
4	(4) 男性	4	12.5	3	15.8	1	9.1	4	22.2	12	15.0
5	(5) 高齢者	20	62.5	14	73.7	2	18.2	6	33.3	42	52.5
6	(6) その他	5	15.6	5	26.3	0	0.0	7	38.9	17	21.3

問3 お住まいの地域で、地域の方々が力を合わせて行っている活動はありますか。

		江戸崎地区		新利根地区		桜川地区		東地区		全体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1	ある	21	65.6	9	47.4	8	72.7	14	77.8	52	65.0
2	ない	9	28.1	7	36.8	1	9.1	3	16.7	20	25.0
3	わからない	1	3.1	3	15.8	2	18.2	0	0.0	6	7.5

問4 約1年間区長を務められて、お住まいの地域はどのような地域だと思いますか。

*別紙のとおり

問5 お住まいの地域で、必要があると思うもの、また強化した方が良く考える地域の方々の活動や仕組みはどのようなことと思いますか。(3つまで○)

		江戸崎地区		新利根地区		桜川地区		東地区		全体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1	環境美化活動	12	37.5	7	36.8	7	63.6	7	38.9	33	41.3
2	地域での見守り活動	5	15.6	6	31.6	1	9.1	4	22.2	16	20.0
3	行事や地域活動の実施	12	37.5	3	15.8	2	18.2	3	16.7	20	25.0
4	子どもの居場所の確保	2	6.3	2	10.5	2	18.2	2	11.1	8	10.0
5	自主防災組織	10	31.3	8	42.1	4	36.4	6	33.3	28	35.0
6	地域で助け合う仕組み	22	68.8	7	36.8	2	18.2	13	72.2	44	55.0
7	情報伝達の仕組み	5	15.6	9	47.4	4	36.4	8	44.4	26	32.5
8	地域住民で話し合う機会	9	28.1	6	31.6	2	18.2	2	11.1	19	23.8
9	地域住民で話し合う体制の強化	3	9.4	3	15.8	1	9.1	3	16.7	10	12.5
10	その他	1	3.1	1	5.3	1	9.1	2	11.1	5	6.3

問6 地域活性化や円滑な行政区運営を図るための区長報酬制度についてご意見をお聞かせください。

		江戸崎地区		新利根地区		桜川地区		東地区		全体	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1	今までで良い	25	78.1	14	73.7	10	90.9	13	72.2	62	77.5
2	変えた方が良い	7	21.9	5	26.3	1	9.1	3	16.7	16	20.0
	報酬を減額し行政区へ補助金	5	71.4	3	60.0	0	0.0	3	100.0	11	68.8
	制度をやめて行政区へ同額補助金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	わからない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	33.3	1	6.3
	その他	1	14.3	2	40.0	1	100.0	0	0.0	4	25.0

◆問1 地域で特に困っていること（「その他」の回答）

番号	その他
1	雨水排水の流れ、2度程建設課に要望。
2	今後困りそうなものとして、3、4、13、19が考えられます。
3	区長のなり手が少なく、後継者に苦勞する。
4	管理されない空き家が増え、防犯上の対策が必要である。地域周辺の事業所に就労する中国人等の宿舍があり、外国人の数が増えた。外国人の自転車のマナーが悪く、危険な行動が多い。菜園の野菜等の盗難が増えた。
5	今後、区長・副区長・役員等の人選が出来なくなることがあり得ると思います。
6	白線、止まれの表示が消えている箇所が多い。※ふるさと納税にアイデアを・・・？⇒活動資金の有効活用を図る。
7	舗装道路の傷んでいるところが多くなってきている。
8	核家族化が進み、限界集落化しており、住人の先細りが心配。ますます元気が無くなる。
9	世代間の交流の減少（氏名？顔？～会話の機会がない）
10	宗教関連施設（神社など）の維持
11	災害の時、宅内用個別受信機がいつ連絡が入ったか分からなく、防災行政無線スピーカーは何を言っているのか聞こえず、千葉県のエリアメールが大音量で鳴り、不安だけが募りました。情報はなるべく早く確実に高齢者も分かるように、伝えてもらいたいという意見が多数ありました。
12	（道路沿いの草木の茂りについて）個人所有地などは、お願いするのみとなる。

◆問2 それぞれの対象で構成される団体

番号	対象	団体名	活動内容
1	子ども	門前子供会	映画鑑賞、クリスマス会等
	高齢者	シルバーリハビリ体操会、三夜講	
2	子ども	田宿子供会	夏のお楽しみ映画鑑賞会、6年生を送る会、ボーリング大会等
	女性		毎週金曜日にバレーボールの練習 年に6回大会出場
	高齢者	田宿ハッピー会	輪投げ大会、運動会への参加、コーラス活動、研修旅行会の実施
	その他	あおぞら会	毎週火曜日に健康体操、公民館の花壇の手入れ、お茶会等
3	子ども	戸張町子ども会	ラジオ体操、日帰り旅行、おたのしみ会
	高齢者	老人会（戸張町）	定期的に集まっている
4	子ども	大宿子供会	施設等の見学、祭りへの参加
	青年	大宿町芸座連	郷土芸能継承保存、祭りの参加
	女性	交通安全母の会	交通安全PR
	高齢者	古城会、城山サロン	レクリエーション等による健康づくり、公民館清掃、編み物や体操で健康増進コミュニケーション
5	子ども	子ども会	クリスマス、年度末
	高齢者	老人会	草刈り、ごらく会
6	女性	女組連	節分のときの振る舞い料理を作るなど
	男性	若衆会	夏祭りの運営など
	高齢者	もくせい会	公民館の清掃など

7	子ども	西町子供会	地区旅行など
	高齢者	西町老人会	地区の環境美化やカラオケなど
8	子ども	子ども会	ボーリング大会、綱引き大会へ参加
	高齢者	長寿会	改善センター周りの清掃。輪投げの練習等で週3日程センターにて活動
9	子ども	稲波子供会	地区公民館清掃、ラジオ体操
	女性	華の会	日帰り旅行、定例会合等
10	高齢者	老人会	
11	その他	保全組織	除草作業（地域内）、花壇づくり（地域内）
12	子ども	自治会子供部（沼里小子供会）	夕涼み会（8月）、もちつき大会（12月）、入学歓迎会、卒業お別れ会、その他（七夕、親子旅行など）
	高齢者	自治会老人部（市老人会所属、沼田台百オクラブ）	月例会（リハビリ体操、脳トレゲーム、輪投げ等練習）、市老連及び江戸崎支部主催行事への参加、その他
	その他	自治会（地縁団体沼田台自治会）、区全体の約5割の世帯が加入	23の班で構成し、区内の清掃・美化行事、安全の確保（防犯、道路、交通など）、子供部・老人部の事業の指導・支援。高齢者世帯、災害対策等の対応企画中。市長・議員と意見交換会（毎年1月）
13	子ども	地域子供会	PTAを含む合同の集まりなど
	高齢者	老人会	月に1度程度の集まり
14	子ども	花指子ども会	ボーリング大会
	高齢者	花指ゴールドクラブ	稲敷市老人会主催の大会への参加及び練習
15	子ども	佐倉子ども会	クリスマス会、卒業生を送る会等 年4回活動
	青年	佐倉消防団	
	男性	佐倉神社総代会	春秋の例祭、清掃活動
16	高齢者	鳩崎さわやか会	シルリハ体操、工作、踊り、輪投げ
17	男性	消防団	地域パトロール
	高齢者	老人会	ボランティア、体操教室、輪投げ
18	子ども	信太古渡子供会	廃品回収、その他
	高齢者	シルバーリハビリ体操同好会	健康増進
19	子ども	岡子供会	綱引き大会等
	高齢者	老人会	輪投げ大会等
20	子ども	須賀子供会、橋本子供会	
	青年	須賀芸座連	
	女性	つくし会	
	高齢者	百寿会	
21	女性	幸縄会	卓球、踊り
	男性	歌流会	カラオケ
	高齢者	楽友会	老人会
22	子ども	高田小学校 桑山子供会	クリスマス会等
	高齢者	老人会「桑扇会」	市主催の各種行事に参加
	その他	桑山資源保存会	地域内の草刈り、植栽等

23	子ども	桑山支部として	
	高齢者	わかば会	
	その他	自治会、カラオケクラブ、ギタークラブ	
24	子ども	寄居子供会	春夏休み会、クリスマス会
	青年	消防団	地区の防火推進
	女性	中年女性による清掃美化活動	墓地清掃、花壇の管理
	男性	環境保全	水田周囲の保全美化
	高齢者	老人会	体力維持、運動会への参加
25	高齢者	寺地交友会	
26	子ども	新宿区	夏祭り
	高齢者	なかよしクラブ	地区の高齢者の集い
27	子ども	九軒子ども会	お祭り等
	高齢者	老人会	輪投げ、食事会等
28	青年	青年団	意見交換会
	男性	商工会	意見交換会
	その他	消防団	消防車他機材メンテ
29	青年	消防団	
	女性	婦人会	
30	子ども	角崎狸穴子供会	子供会行事
	高齢者	角崎老人会	各種スポーツ大会等の練習等
	その他	十九夜講（若い女性）	仏式行事
31	子ども	中山子ども会	
	高齢者	中山老人会	輪投げの練習
32	子ども	曽根子ども会	夏祭りを行っている。
	高齢者	曽根地区環境保全会	用水路や排水路沿いの草刈り・植栽等を行っている。
33	高齢者	老人会	太極拳
	その他	おびしゃ	宴会
34	男性	消防団	防災活動の協力
	高齢者	老人会	健康維持
	その他	農地環境資源保存会	農用地、水路、農道等の環境保全
35	高齢者	小野寺内友喜クラブ	市老人会の活動に参加
	その他	環境保全組合	道路脇の草刈り等
36	高齢者	老人会	輪投げ、ペタンク、運動会等への参加
37	女性	No（の）友の会	身体トレーニング
	高齢者	あすなろ会、上郷老人会	脳活、健康体操
38	高齢者	老人会	
39	子ども	東子供会	子供会の旅行等
40	子ども	仲郷子ども会、柳縄子ども会、和田子供会	夏休みの勉強会等、夏休みの地区旅行

41	子ども	子供育成会	缶拾い、食事会等
	女性	交通安全母の会	地域の安全見守り
	高齢者	老人クラブ	花壇の手入、集落センターの清掃
42	子ども	甘田子ども会	環境美化
	女性		料理教室
	男性	甘田区環境保全	環境美化
43	子ども	小・中学校子供会	
44	子ども	神宮寺第1子供会	クリスマス会、その他
45	子ども		歓送迎会、クリスマス会、夏休み遠足
46	子ども	飯出子供会	交流会（飯食会）等
	青年	釜塚様	交流会（飯食会）等
47	子ども	三次子ども会	
	高齢者	老人会	
48	子ども	橋向子ども会	レクリエーションの開催（第1区として）
	男性	橋向保全会（土地改良）	年数回の清掃、美化、定例会
	高齢者	輪投げ（橋向）	週数回の練習、大会への参加
49	女性	こでまりの会	フォークダンス、環境美化
	その他	資源保全委員会	農道草刈り、用水路清掃
50	その他	地域自治会、環境向上活動組織	現在、この活動です。
51	その他	東六農地水保全委員会	花の植栽、市道の草刈り
52	子ども	西代子ども会	
53	子ども	上之島子ども会	クリスマス会の開催
54	子ども	上須田子ども会	市スポーツ大会、親睦研修会
	高齢者	上須田老人クラブ	市スポーツ大会、地域環境整備
55	子ども	伊佐部子供会	
	青年	伊佐部若衆世話人会	夏祭りへの若衆参加呼びかけ、運営への取り組み
	女性	交通安全母の会（5人）	北小通学路指導みまもり
	高齢者	伊佐部老人会	輪投げ大会・練習、お楽しみ会、健康講座への参加
	その他	消防団	集落内環境美化運動（植栽）、神社の清掃
56	子ども	阿波崎子ども会	
	その他	阿波崎城跡保存会	阿波崎城跡の清掃
57	子ども	下須田子供会	夏のお楽しみ会、冬のクリスマス会
	高齢者	下須田老人クラブ	輪投げ、保全会の花畑の手入れ
	その他	保全会	環境美化、水田の保全
58	子ども	釜井育成会	お楽しみ会を開催
	男性	田園クラブ	稲敷市ソフトボール連盟に所属（大会参加）
59	子ども	子供会育成会	お太刀もみ

60	子ども	福田子供会	BBQ等の食事会、ドッチボール、綱引き
	青年	消防団	水防活動、防火・防災啓発活動、夜警活動
	女性	白ゆり会	花壇作り、生け花、手作り料理教室
	男性	環境保存会	農地農道等の草刈り作業・補修、ビオトープ作り
61	子ども	市崎子供会	夏祭り、空き缶拾い
	男性	環境保全会、市崎を考える会	里山環境保全
	高齢者	市友会	輪投げ、お茶飲み会、体操
62	子ども	東大沼子ども会	特になし
63	その他	環境保全会	集落の道路草刈りやその他活動
64	子ども	光葉子ども会	
	女性	みつばサロン	軽食を提供し、親睦の場
	高齢者	老人会、ゴルフ、麻雀、カラオケ、舞、ラベンダー友の会、もじもじ会	

◆問3 地域で行っている活動

番号	行っている活動
1	遊参講～五月・祇園（七月）・正月（一月）・奉社（二月）、年間四回開催、地域の親睦と清掃等
2	町内の草刈り作業
3	綱引き、清掃作戦
4	祇園祭運営、ゴミ拾い、奉社、冠婚葬祭
5	草刈り、ゴミ拾い
6	夏の祇園祭、町内全体で参加している。
7	「霞ヶ浦大作戦」等への参加。草刈り
8	地区公民館・共同墓地等の清掃（年1回）
9	空き缶拾い、草刈り（年2回）、公的行事
10	宮薙（草刈り）
11	墓地の清掃、神社境内の草刈り作業
12	排水路脇の道路を利用して花作りをしている。
13	区内清掃・美化活動（年5回）。子供部主催の夕涼み会及びもちつき大会。※実質的に自治会活動として、企画・準備・実施・後始末まで全面的に関与。参加者は自治会員に限定することなく、実質的に区全体参加の行事として実施されている。
14	春夏秋冬、空地、公民館、通学路等掃除草刈り
15	空き缶拾い、草刈り
16	草刈り、まつり、空き缶拾い
17	集会所周りの草刈り
18	集落センター清掃、神社清掃
19	多面的機能交付金を活用した農道や小路除草等。景観向上の為花植え（植栽等）。
20	自治会があるが、自治会が前面に出ると、区としてはばらばらになるので、指導は自治会がするが、区長が地区としてまとめるように今年度より行いました。特にごみ集積所（ゴミ小屋）

21	老人会に入会して体力維持活動、老人会に入会して健康増進活動
22	神社の管理（清掃、メンテナンス）、整備
23	〇〇共同施設の清掃
24	墓地の清掃
25	神社・公園等の草刈り
26	市主催で行う年2回の清掃作業。農業従事者による用水路の清掃作業
27	農地環境資源保存会
28	老人会が毎月、墓地清掃をしている。道路沿いの掃除、草刈り
29	保全組合 地区の河川堤防や道路の草刈り等の管理
30	環境資源保全活動
31	災害時における排水機場の運転管理
32	農地保全活動（草刈り、水路清掃等）
33	年一度、環境整備の意味で農道等の砕石での補修
34	地区内の草刈り、清掃等 環境美化活動
35	草木の育つ季節には、市の清掃活動以外に除草作業等行う。
36	神宮寺城跡保存会
37	〇〇公民館、草刈り、清掃。排水路他草刈り
38	区内の清掃、奉仕活動（集会施設、墓地、寺、他）、年2回
39	環境向上活動、霞ヶ浦大作戦などの美化活動、神社を中心とした伝統行事
40	市道の草刈り、用排水路周辺の草刈り等
41	〇〇地区資源保全活動組織による花植えや草刈りなど
42	地域の除草・清掃作業
43	農地水環境保全事業（道路、水路の草刈り、花壇植栽など）
44	多面的機能支払い事業（農家＋非農家＋老人会＋子ども会）←もう少し使い勝手の良いものであれば良い
45	側溝清掃
46	環境保全活動
47	通学路の花植、除草作業
48	清掃活動
49	環境美化の保全活動
50	春と秋に団地の一斉清掃、秋に消防訓練

◆問4 どのような地域だと思いますか。

番号	どのような地域
1	地域のつながりはそこそこ保たれていると思う。
2	高齢の方の行事参加は多いが、若い人の参加が少ない。
3	普段地域のつながりがあまりない。
4	昔からの商店街で、組合がありつながっているが、近年は、跡を継ぐ方がいなく、空き店舗が目立ち、お店が激減し、高齢化も進んで元気がなくどんどん衰退している状態

5	現在は他の町内より世帯数が多いので行事など参加が見られ、少人数で実行しているが、数年後には、急速に空き家が多くなり、少子高齢化となり、役員（町内世話人）などなる人がいなくなることが明確な地域と思われます（子供がいないことが地域の活性化が図れない大きな原因である）。
6	あまり苦情は言わない、なあなあの気質
7	若い人がいなく、高齢化が進んでいるので、町内行事に支障が出てきている。
8	高齢世帯が多い地区
9	地域のつながりが弱い。現在、回覧配布等の対象世帯が50％程度で地域活動（自主防災組織の立上げ等）の妨げとなっている。
10	災害時等の対策について不安。
11	少子高齢化が進んでいる。
12	地域の高齢者が多い
13	（新住民）ミニ開発で出来た小規模団地との交流がまったくない。
14	これからの部落形成するには、個々の意識改革が必要かも。今のところ協同作業など参加者はいるが高齢者が多くなっている所以今後どうなるのか不安。
15	高齢者世帯の増加（一人世帯の増加）、転出・転入が割と多く、それに伴って住民同士の繋がりがだんだん希薄になってきている。自治会加入世帯の漸減、各種行事への参加者の減少。巨大地震等発生時の救援・支援活動が地域として確立されていない（問題意識をもって考慮中（自治会））。
16	高齢者のみの世帯が多くなっている。
17	高齢者が増え、行動範囲が狭くなっているように感じる。
18	少子高齢化が進んでいる。
19	老人会の活動が活発である。
20	地域の昔からの行事が無くなったり、行事から抜ける人が出てきたりしてつながりが縮んでいる。地域での主体的なものがなく年々日々、特徴がない平和な地域である。
21	老人会にも新しい会員が入ってこない。地域のつながりが無い。
22	地域の行事も縮小あるいは無くなり、地域特に若い人達が交流する機会がほとんどない。子どもたちが遊んでいる姿もほとんど見られない。
23	地域のつながりが希薄化し今までの行事等が簡素化されてきた。
24	新旧のつながりがあまりない。
25	元々の住民が多い方なので、地域のつながりが良い方だと思います。
26	地域のつながりが薄れてきている。
27	水田地帯であるが営農者が激減している。高齢者の家庭が多く子供が少ない。地域としては比較的住民は協力的である。
28	高齢者の方が公園等草刈りを行ってくれるが、高齢者同士の仲が悪い。つながりはどんどん薄くなっている。
29	高齢化が進んできているので、地域のつながりがあまりないので不安です。
30	若い人（18才～35才）とのふれあいが無いと思う。そもそも若い人があまり見掛けない。
31	地域のつながりがあまりない
32	老人会の皆さんには助けていただいております。公民館の周り・公園等草刈り、草花の種まき等
33	若い人達との交流がない。高齢化が進み交通手段が悪い（マイカー保有が不可欠）。交通手段（バス等）の定期運行を希望する。
34	昔から住んでいる住民と新しく入って来た住民との地域のつながりが無い。

35	地域のつながりがあまりない。高齢者が多く、様々な活動が不活発になる。
36	近所付き合いがあまりない。
37	高齢者の方はそれなりに元気な方が多いです。昔ながらの近所付き合いは今も同じ。ただ若者が少ない。
38	地域のつながり
39	保存会の活動により、圃場等の景観が他地区より良好である。
40	地域内の付き合いが友好的。高齢者が元気
41	行事等の集まる機会が減少し、地域のつながりが無くなって来た。少子高齢化が他の地域よりも進んでいる。
42	環境美化が進んでいる。
43	古くから住んでいる人がほとんどであり、地域は顔見知りの関係であることから、良い場所だと考えられます。
44	高齢者の方が多いが、小さな集落なので、声をかけると喜んで応じてくれる。
45	地域のつながりが薄れてきている。
46	地域のつながりがあり、みんな良く協力してくれる。
47	老人会等高齢の方の集まる場所（機会）がない。
48	若い人が少ない。環境保全団体が有るので整備されている。
49	交通の便が悪く、病院もスーパーも近くになく、高齢者や自動車の免許がない人にとっては、不便な地区である。
50	細分化された地区の役員さん達が動いてくれるので区の運営は助かっている。細分化されたとどの地区にも公的な集会所があるのですが、修理・補修にお金を要し進められない。
51	一人世帯や年寄りだけの世帯が増えて活気がなく、農地の耕作放棄地が増加している。
52	地域のつながりがあまりない
53	高齢者が多く後継ぎもなく今後10年～先が心配な地域。
54	結婚しても一緒に住まない。子どもが少ない。高齢者が多い。
55	環境美化が進んでいると思います。
56	子供の減少（小・中学生）、若者世代が流出（20～30代）
57	夏にBBQをやりますが若い人達との交流も必要だなと感じる。嫁さんたちもその時に知ることが多い。
58	自治活動への理解・協力はある。ただし、そうした活動への参加・協力が難しい高齢者も増えている。
59	地域の行政に関与している人は、高齢者が多い。地区の末端まで情報伝達が難しい。
60	以前は、スポーツ大会などがあって活気があり、近所の人と会う機会があって住民の状況がある程度把握することができたが、現在は地区の嫁さんや子供がいるのかわからない状況である。
61	新規の住民が少なく、古くから居住している方々がほとんどの行政区であり、まとまりのある地域である。老人クラブの存続も危ぶまれ、子ども会の人数も減少しているなど少子化と団体活動への参加意識の低下が著しいと感じています。
62	高齢の方が元気で活発、祭りを中心に住民のつながりは太いと思います。リーダーがいる。老人会などを主力に美化（集落内）にも取り組んでいる。比較的住みやすい地区と感じます。
63	若い世代が減少している。
64	小規模の地区であるため、いろいろな役をお願いするのが大変である。
65	危機管理や環境改善に前向きで、道路補修や不法投棄等にも積極的な意見を上げてくれる。
66	地域のつながりがあまりない。〇〇地区は人口が多いため、何をしても人任せでまとまりがない。
67	閉鎖的な地域である。
68	行事等の機会が減少し、住民同士の繋がりが希薄化している。
69	世代の交流（30代以下⇔40代以上）が減っている感がある。
70	高齢者同士のつながりはある程度あるが、それ以外は何もない。

71	高齢化が進んでいる地域だが、女性も含め環境美化活動に参加する人が増えてきた。
72	高齢者が非常に多くいるが、元気で活発である。環境美化にはとても関心が強く、街路樹の落葉清掃には協力的。地元とのつながりは薄い。

◆問5 必要または強化した方が良い活動・仕組み

番号	その他
1	自主防災の受け取り方？
2	行政区への参加（加入）促進を行政として検討してほしい。区へ未加入の世帯へは回覧配布がされない事を前提に検討してほしい。区としても検討中（区費を下げる等で加入増を図る）。
3	以上、高齢者ゆえの考え方から、1，4，6（環境美化、子どもの居場所確保、地域で助け合う仕組み）がむずかしくなっている。
4	各組合の中での交流がないように思う。比較的独身が多い（世話役が居なくなった）。
5	地域住民が顔を合わせる交流の場がもっとあれば良いかなと思います。
6	若者は生活・仕事で手一杯と思うので、高齢者をうまく活用し、上記①⑥（清掃などの環境美化活動、地域で助け合う仕組み）等改善出来ればと思います。
7	1の環境美化で田んぼ等の草刈りを個人で実施しているが、高齢化が進み作業も大変である。土地改良とタイアップし、草刈り等の面倒を見て欲しい。
8	防犯対策（近所との声かけ）、電話の掛け方、受け方（特に詐欺）
9	高齢者の二人世帯が増加していますので、ご近所での見守りや助け合いの仕組み立上げなど必要ではないかと思います（ゴミ出しや屋敷の管理など日常的な事）（65歳以上での一人世帯も発生しています）

◆問6 区長報酬制度

番号	その他
1	地域により異なる部分もあるが、高齢者の多くいるところはきつい。
2	区費を使わず自己負担している部分があり、報酬を考えると増額してほしいと思うが、それよりも区長及び区民（ごみ当番等）の負担軽減を検討してほしい（分別が不十分等で収集してもらえない。ゴミ（寝具等）の衛生土木組合への持ち込み等）。
3	無償活動と思っていた（交通費は別途）。報酬を当てにしている話をよく耳にする。
4	区長と副区長の報酬の差がありすぎる。もう少し差額を少なくしたら良いと思います。
5	当地区の区長は2年間であり、住民の困り事を解決したりもあつたりで、報酬減はモチベーションの低下にもつながるのではと思います。減らすのであれば先ず議員・職員・全てを減額すべきと思います。
6	増しては？ボランティアでは区長等引き受けてくれなくなるのでは？区長報酬以外の役も同等の事が言えるのでは？
7	懇親会等自己負担なので助かります。
8	昨年の台風15号では集落センターが大きな被害を受け、集落集会施設補助金により1/2の補助を受け大変助かりましたが、行政区としては不測の災害であり、保険も当てにならず大きい出費となりました。これからも同様の台風が予測される中でありますので、災害に特化した補助率のアップや倒木対応の強化など手厚い対策を希望します。
9	区長はボランティアと考えている方も多いことから多少減らしてもよいのでは？軒数報酬を減額。
10	正区長と副区長の格差が大きい。区長報酬を区費からでないで市からの報酬は必要。市からの報酬がないと区長をやる人が出てこない。
11	現実的には、区長・副区長報酬の何割かは行政区の補助に回している。